

わたしたちのまちに戦争があった

第44回

非核・平和

空襲展

主な催し物(多目的ホール)

8月19日(土)

9:50~11:10

「中学生ピースメッセンジャー」 広島平和記念式典参加報告

13:30~14:30

平和紙芝居

「竹内浩三ものがたり」 出演:伊勢学園高等学校演劇部

「沢村栄治ものがたり」 上演:平和紙芝居の会

8月20日(日)

10:30~11:30

平和紙芝居

「二度と戦争しません」 出演:劇団伊勢

「尾崎号堂物語」 上演:平和紙芝居の会

13:30~15:00

平和講演会「ウクライナ戦争が問いかけるもの」

講師:金平茂紀さん(ジャーナリスト)



金平茂紀さん

ジャーナリスト。
1977年TBS入社。
「筑紫哲也NEWS23」編集長、
報道局長を歴任。
2010年から2022年まで
「報道特集」メインキャスター。

8/19(土)・20(日)

9:00~17:00

9:00~17:00

入場無料

ハートプラザみその

(伊勢市御園町長屋2767)

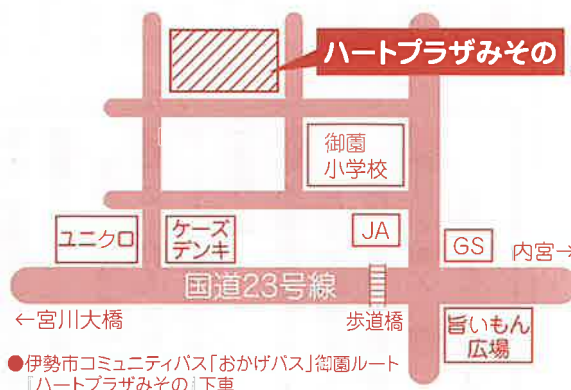
展示物

戦時中の写真、伊勢空襲の記録、焼夷弾・焼夷図、沖縄戦写真パネル、原爆写真ポスター、原爆と人間展パネル、憲法パネル、ゼロ戦タイヤなど

常時開催企画

バッチ作成、プラバンキーホルダー、平和へのメッセージ、昔の遊び体験、風船配布、スタンプラリーなど

★展示物や企画内容は変更する場合があります。



主催:非核・平和第44回空襲展実行委員会 共催:伊勢市・伊勢市教育委員会 後援:三重県教育委員会

(お問い合わせ) 非核・平和第44回空襲展実行委員会事務局 伊勢市勢田町613-13 伊勢地区労継承センター内
TEL 0596-25-1697 (月~金 13:00~17:00) <https://kusyuten.yu-nagi.com/>



伊勢市空襲を

記録する会会報

第47号

わたしたちのまちに

戦争があつた

私たちが住むまちにも、かつて戦争がありました。

昭和19年秋、米軍はマリアナ諸島に戦略爆撃機B29の基地を完成させると、日本への空襲を本格化させました。伊勢市(当時は宇治山田市)への空襲は、昭和20年1月14日に外宮神域への投下に始まり、その後断続的に続きました。6月15日の空襲では神戸製鋼山田工場と一色町が攻撃を受け、焼失家屋は48戸、死者は14人を数えました。

特に、7月29日未明の空襲は大規模なもので、伊勢

空襲体験談

過去の空襲展の来場者アンケートで寄せられた体験談を紹介します。

昭和20年6月15日、当時13才、B29による焼夷爆弾により父(当時41才)と自宅を失った。

白昼、警戒警報の出来事だった為、自分は自宅の窓に腰掛けて本を読んでいたが、一瞬の出来事で何が何だか判らなかつたが、気がついたら家の中にいて目の前が火の海だった為、フトン1枚被つて一目散に田の方向へ逃

げた。翌日焼け跡から出てきた父の死体は全身真っ黒焦げで誰だか判別が出来なかつた。戦争は2度としたくない。

(第25回アンケートより)



家が近鉄宇治山田駅のそばだったので、名古屋の空襲のときには、帰りB29が爆弾を1つか2つ落としていきました。その都度オートバイが大きな音で走ってくるような音で、体が縮み上がり、防空壕の中に飛び込んだのを覚えています。伊勢市の空襲は、逃げる途中、目の前の小さな子どもを負ぶつていたお母さんに焼夷弾が直撃し、その場で亡くなられました。逃げたところが、わ

らがいっぱい敷き詰められた芋畑で、周囲は火の海でした。近くにあったドブに体を

つけふるえていた事、そして妹の頭スレスレに焼夷弾が落ち、髪の毛がちりちりに焼けた事、もう1cm2cmでも前に出ていたら死んでいた、そう思うとぞつとした事。戦争はもう二度と起こしてはいけない

(第33回アンケートより)

みなさんから空襲や戦争の体験談を募集しています。

お寄せいただいた体験談等は、空襲展当日の冊子等に掲載させていただきます。

また、戦争中の生活の記録写真、スケッチなどお持ちでしたらご連絡ください。

【連絡先】

伊勢市勢田町613-13

伊勢地区労継承センター内

伊勢市空襲を記録する会

電話・FAX

0596(25)1697

